

商品に関することやご意見・ご要望などをこの用紙でお寄せください！  
(太枠内のご記入をお願いします)

所属センター <input type="checkbox"/> 柏 <input type="checkbox"/> 印西 <input type="checkbox"/> 松戸 <input type="checkbox"/> 習志野 <input type="checkbox"/> 千葉 <input type="checkbox"/> 東金 <input type="checkbox"/> 野田 <input type="checkbox"/> 稲毛 (キューブ館山含む)		組合員番号 ※必須 (番号の記入間違いにご注意ください)			
コース	用紙提出日	年	月	日	回答 要・不要
記入欄					
 こちらからもお問い合わせできます					
商品についてのご連絡は、以下もご記入ください。				(パルシステム記入欄)	
配達日 カタログ企画回	年 月 日 ( 月 回)				
商品名 青果は産地名も					
商品分類	青果 / 冷蔵 / 冷凍 / 常温 / 雑貨 / その他 ( )				受付
注文番号	単価 (税込)	数量			リーダー/担当者 電算 責任者

キトリ ✂

PalGreen Farm 通信

パルシステム千葉、初の直営農場  
若い生産者が試行錯誤の毎日です。

2026年3月号  
(文：椎名農場長)

◆「決まった時季」に「決まった作物」を届けるために◆

まもなく新年度を迎えます。振り返ると 2025 年度は各地で空梅雨となり、夏の平均気温が観測史上最高という異例の年度となりました。圃場整備から生産、出荷に至るまで、自然を相手にする農業ゆへの管理面での難しさを感じ、慣例的に行っていた諸作業の時期や方法、所要時間の抜本的な見直しに迫られています。また、大雨が長く続く年も珍しくなく、全天候型・全方位型の作物生産と作業環境を確保する必要性を感じざるを得なくなっています。こうした点を、どう改善していくかを念頭に置きながら、少しでも安定的な生産ができるように試行錯誤を続けています。



雪に埋もれた露地トンネル

そろそろパルグリーンファームではじゃがいもの植え付けや、葉物野菜の作付品目を変更する時季に入ります。冬の間は気温が低くても生育する「小松菜」「べか菜」「リーフレタス」を中心に栽培していますが、これから「チンゲン菜」



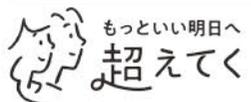
春を告げるホットケノザ

「ルッコラ」「みず菜」を加え、冬から春へと葉物野菜をシフトしていきます。以前、組合員の方に「品目が変わることで、この時季が来たなあと感じます」と伺いました。作物を通してそう感じてもらえる、これも農業のステキな一面だと誇らしくなります。そのときから「決まった時季に決まった作物を届ける」ことは大切なことだと、心に留めています。「季節を届ける」という想いを込めて、これからも栽培に取り組んでいきたいと思ひます。

【今後の供給予定 (テープの色)】

PGF 通信バックナンバーやレシピ、お問い合わせはこちら ▶

小松菜(緑)、べか菜(白)、チンゲン菜(赤)、みず菜(黄)、ルッコラ(黒)、グリーンリーフレタス、サニーレタス、春菊



パルシステムは第1回「ジャパンSDGsアワード」を受賞しました



パルノート  
Palnote

生活協同組合パルシステム千葉 <https://www.palsystem-chiba.coop>

2026年  
4月2回  
2026.3.23発行  
vol.210

ネグレクトではない!

アメリカで子どもをチャイルドシートに乗せたままドアロックしてしまい、通りすがりの人にポリスを呼べど。「携帯だけ貸して」とカタコト英語で訴えましたが通報され、子どもと引き離されて捕まるかも…と絶体絶命。後から聞くと鍵開けはポリスの仕事らしく、知らないばかりに寿命が縮まりました。(K.M.さん/印西市)

せっかくの卒業式なのに

卒業生の担任として袴一式をレンタルしたところ、式の1時間前に草履の底が剥がれてしまいました。泣きそうでしたが、周りの先生たちが強力なテープで貼ってくれたり、目立たないように紐で縛ったりしてくれて無事に参加。同僚や先輩方のやさしさを感じた素敵な思い出となりました。(マウさん/君津市)

びっくりしたけど

陣痛来たなと思ったら、あっという間に限界の痛みに。這って  
イラスト  
広報サポーター 3232ママさん  
いった風呂場で生まれた息子。元気に育ち、もうすぐ1年生です。(なっちゃんさん/千葉市)

渋滞で空港着が出発30分前

猛ダッシュでゲートに向かうも締め切った直後で「もう、ハアハア、無理、ハアハア、ですよ、ハアハア」とダメもとで尋ねたところ、よほど衰れに見えたのか「本来なら時間変更できない航空券ですが、一生懸命に走って来てくださったので…」と比較的空いていた次の便へ。もう20数年前の出来事です。(ソフィアさん/山武市)

みんなの  
おしゃべりCafe

minna no osyaberi cafe

今号のテーマ 絶体絶命!?

超いなか路線の電車で

乗れなかったら1時間待ちの大ピンチ! 駅横の踏切を渡るのに必死に走っていたら、窓から顔を出した車掌さんが「乗る?」「乗りますっ!」と。発車させずに待っていてくれた、やさしい対応に感謝でした(感涙)。(さあママさん/千葉市)

息子が1歳のとき

ベランダで洗濯物を干していたら、中から鍵をかけられ閉め出されてしまいました。開けるようガラス越しにジェスチャーしても伝わらず困り果てていたら、たまたま通りかかった方が! 大声で助けを求め、何とか家へ。その後は閉め出されないよう、必ず注意しています。(H.N.さん/千葉市)

逃亡者!?

運転中、警察の検問があって、お腹が痛くて我慢できずにUターンして帰ろうとしたら、サイレン鳴らして警察が追ってきた。  
イラスト  
広報サポーター 3232ママさん  
(T.K.さん/富里市)

大学生のときに留学先で

イギリスで道に迷って帰れなくなってしまいました。まだ英語が拙く、当時はGoogleマップなどもないので「ここはどこ?」状態。幸いタクシーに乗れたので住所を伝え、無事帰還。帰国する頃、再びその道を歩き、お店に寄って英語で買い物をしたりして「自分成長したな〜」と感じました。(森の都さん/我孫子市)

募集中のテーマ

雨の日の過ごし方

雨の日のおすすめスポットや、雨の日ならではの家で過ごす過ごし方、思い出、エピソードなど自由にお寄せください。

▶応募はこちらから! [4/19(日)〆切]

投稿をお待ちしています!



掲載者には  
300  
ポイント  
プレゼント!